

校 報

ましみず

6月号
掛合小学校
平成21年6月発行

深まりゆく多彩な学習活動

先月号で触れた一年生が育てているアサガオは、既に蔓が六く七十センチメートルぐらいに伸び、本葉が十枚を超えるものもあります。二年生が育てているミニトマトは、育ちの速いものでは二く三個の実が赤く色づきかけています。三年生の社会科は、学習の対象範囲が学校の周りの様子から雲南市全体へと広がりました。六月二十五日に行われる連合音楽会(三刀屋・吉田・掛合地区)で発表する四年生は、心を合わせて真剣に練習に取り組んでいます。五年生は、総合的な学習の時間での掛合太鼓、放課後のバスケットボール練習に取り組み始めました。(陶山さんの切り絵教室については後述します。)

六年生は奈良時代の学習をした折に、東大寺大仏の原寸大の口や目、耳、手を模造紙をつないで作り、廊下に掲示しています。また、委員会活動や色別活動(スポーツテスト)、放課後のバスケット練習などの場面でリーダーとして活躍しています。

下の写真は、二年生が生活科の学習の一環として飼っている生き物飼育箱です。中には、カナヘビ、イモリ、サワガニ、ダンゴムシ、ニホンイシガメ、カブトムシ(幼虫)、ノコギリクワガタ、等々。カナヘビは女の子にも人気です。飼っているカナヘビが卵を産んだこと、メスの腹は黄色っぽくオスの腹は白っぽいこと、イシガメのおしりのところ



は、とがっているので見分けがつかずと……。話し出すと止まらないほどです。

また、昨年の秋に、掛合広域交番の小田様からいただいたスズムシの卵が飼育箱の中で越冬し、最近になって卵からかえりました。昨年の二年生から受け継いで、これからはスズムシのお世話もしていきます。

学校の外では、ハルゼミの鳴き声が続いています。南から渡ってきた、ホトトギスやアカシヨウビン、キビタキなどの鳥の声も聞こえます。五月から六月にかけての季節感いっぱいこの頃です。

五年生切り絵教室

切り絵作家の陶山広之様は、現在は松江市にお住まいです。旧掛合小学校のご卒業ですから、子どもたちにとって大先輩にあたります。昨年、掛合公民館を会場にして陶山様の個展が開かれた折に、当時四年生だった子どもたちが、図工の学習の一環として見学に行き、会場で陶山様にお会いしたことが機縁になり、今回の切り絵教室が実現しました。



当日、切り絵用の小刀とカッターマットを全員の子どもたちに準備してきてくださいました。小刀の使い方、紙の切り方から始まった切り絵教室は、二時間という限られた時間ではありましたが、最後には全員が花菖蒲の作品を仕上げるまで進みました。丁寧に教えてくださった陶山先生と熱心に取り組んだ五年生の子どもたち。切り絵をとおしての、心の交流が深まったひと時でした。陶山様からは、一人ひとりが小刀とマットのセットをプレゼントとしていただきました。

いろいろな形で支援を
していただいています

今年度は、多くの方にいろいろな
場で支援をしていただくことになり
ました。大変ありがたいことです。
子どもたちは、おかげで学習活動
をはじめ、充実した学校生活を送っ
ています。



菅野幸子

昨年引き続き支援員としてお世話に
なることになりました。毎朝、子ど
もたちの元気な姿を見るのが何よ
りの楽しみです。昇降口での元気な
挨拶から一日が始まります。子ども
の関わりが少ない私にはとても大
きな時間ですし、子どもたちの元
気な笑顔のおかげで活力が湧いてき
ます。

一人でも多くの名前を覚えてい
たいと思いつつ、もう二ヶ月半が経
ってしまいました。

いつも思うことですが、一年間
でどれだけ輝くことができたの
だろうと自分なりに振り返り、今
年もまた、子どもたちと共に少
しでも成長でき

たらと願いながら毎日を過ご
しています。



美川 寛

私はスクールカウンセラーとし
て、旧掛合小学校時代を含めると、
この学校へお邪魔して五年目にな
りました。このところ県内の小中
高大の様々な学校へ訪問してい
ます。その中でもこの学校へ来る時
は、なぜだか楽しい気分になりま
す。それは子どもたちが笑顔であ
り、いさつしてくれ、皆さんが快
く受け入れてくださるからではな
いと思っています。

これからも掛け替えのない出
会いを大切に、一生懸命に勤め
ていきたいと思っています。どう
もよろしくお願いいたします。



今村美保

昨年に引き続きお世話になるこ
とになりました。

自分なりに少しずつですが、地域
や小学校の流れが見えてきたよ
うに思っています。

今年度は、昨年度以上に地域と
学校そして家庭の信頼関係がさ
らに強まるように頑張りたいと思
いますので、皆様のご協力をよろ
しくお願いいたします。



陶山悦加

日本語指導員として、フィリ
ピンから今年三月に転校してき
た児童の日本語学習の担当をし
ています。その子どもさんは、豊
かな自然に囲まれた掛合小
学校で、他の子どもたちと一緒
にのびのびと学んでいます。

私は飯石小学校出身で、幼いころ
から知らず知らず学んでいって
いるものがありました。その中で
神の礎としてあるものが、飯石
小学校出身の永井隆博士が残さ
れた「如己愛人」の精神です。小
学校で学んだものが、その後の
人生の中でいかに重要になっ
ていくものか、今、小学校とい
う現場にいながら自分を振り
返ってその重さをかみしめて
います。そして故郷や人を愛す
る心

思いやりと慈しみの心がいか
に大切か、子どもたちに伝えて
いけたらと思っています。今後
も皆様のご指導を仰ぎながら、
健やかな子どもに育っていき
よう共に歩んでいきたいと思
っています。



石飛志保

五月から「学びの場を支える
非常勤講師配置事業」でお世話
になることになりました。石飛志
保です。

以前、市内の他の学校に勤務
していましたが、出産のため
仕事を辞めていたので、およそ
三年ぶりの仕事復帰です。

掛合町内に住んでいます。こ
れまで小学生の子どもたちと
関わることはほとんどありま
せんでした。今回ご縁があり
掛合の子ともたちと共に過ご
せることを嬉しく思います。
素直で明るい子どもたちと
出会い、元気をいっぱいもら
っています。子どもたちと共に
私も成長できたらと思ってい
ます。どうぞよろしくお願いいたします。





藤原久美子

今年の五月から掛合小学校の学校司書としてお世話になっております藤原久美子です。教育現場で勤めるのは今回が初めてで、まだ分からないことや至らない点も多いですが、子どもたちの笑顔に励まされながら日々楽しく勤めております。

学校司書として子どもたちの学習活動と読書活動を支援し、子どもたちが図書室や本の世界に親しみを持つよう頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



安食 厚

私は島根県教育委員会事務局職員に任命され、小学校の理科支援員として雲南市教育委員会に派遣され、掛合小学校に勤務することになりました。

「理科」の観察や実験などの体験的な学習で先生の手伝いをします。五年生のみなさんと伊藤先生と共に一年間勉強していきます。

早速、去る六月九日(火)に、メダカの卵を観察することから授業に参加しました。

今、私は掛合小学校の中で、教職員の方々に、そして児童のみなさんにお会いしている中で、小学校の雰囲気には接しています。初めての体験です。緊張する中で違和感なく、みなさんと共に歩む気持ちで「オアシス」(オはよう・ア리가とう・シつれいします・すみません)を大切にしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大きな成果があがった ごみゼロ大作戦

五月二十六日(火)の午後、掛合小学校、掛合中学校、三刀屋高校掛合分校の児童、生徒が掛合町内十八か所で一斉に、ごみを拾うなどの清掃活動を行いました。

本来は、五月三十日(530)を語呂合わせで、「ごみゼロ」にかけ、五月三十日に行うことが多いですが、他の行事などとの関係で今年度は四日ほど早めて行いました。この活動は、昭和五十七年に関東地方知事会から提唱されたものです。翌日からの六月が環境月間であることから、全国的に行われている活動です。

掛合町内でも、統合前の小学校はそれぞれの地区でごみゼロ活動を行っていましたし、中学校も各地区での活動をされた時期もありました。この度の小学校の統合を契機に、掛合保育所、掛合小学校、掛合中学校、三刀屋高校掛合分校の四教育機関が連携して、掛合の子どもを育てようという趣旨で取組をしている中の一つとして位置づけました。

掛合ライオンズクラブ様、農地・水・環境保全事業様、各地区公民館様、各地区高齢者クラブ様、そして、掛合小学校PTA様、保護者様のご協力でたくさんの方が参加してくださいました。掛合ライオンズクラブ様、農地・水・環境保全事業様からは、子どもたちに飲み物のご提供もいただきました。ここに、改めてお礼申し上げます。ありがとうございます。

参加された地域の皆様がすでにゴミ拾いを殆ど済ませておられたり、もともとゴミがあまり落ちていなかったりしたこともあって、除草作業が主になった場所もあつたようです。来年度への課題もいくつか見えました。初めてで、しかも、ぶっつけ本番の活動でしたが、トラブルもなく終了したのは素晴らしいことでした。その陰には、堀江教育支援CNさん、今村、白築両地域

四校連携活動では、この他に「掛合立町アウトメディアプロジェクト」を開催、家庭の日の取組などです。

CNさん三人の、緻密な計画と事前準備があつたことを付け加えます。ひとつの目的に向かって共に汗を流す時間が共有できたこと、高校生や中学生が、小学生に配慮した行動がいろいろな場面で見られたことなど、大きな成果が上がった 第一回ごみゼロ大作戦でした。



松笠地区は龍頭が滝周辺で(写真右)、入間地区は八重滝駐車場で(写真上)で、地域の方々も参加していただいていた行いました。



避難訓練

五月二十八日(木)の二校時終了前に、理科室から出火したとの想定で実施しました。雲南消防署のご協力を得て、出火想定場所では体に害のない発煙筒をたいて、臨場感を高めました。



プール掃除

六月三日(水)の五、六校時に行いました。山中美様のお世話で、春先にEM菌を投入していただきましたので、プールの底に溜まったヘドロ様の沈殿物も特有の臭いもなく、プール内の掃除は比較的容易にできました。ただ、



掃除をしてからの貯水も順調に進み、水温も上がってきました。6月23日第1回目のプール使用をしました。



排水に時間がかかり予定をややオーバーしてしまいました。五、六年生の子どもたちは、更衣室、便所、プールサイドなどにも色別に分かれて一生懸命取り組みました。

全校草取り

旧掛合小学校校庭は、週に二回、天気の良い日に、外掃除担当の児童が赴いて草取りをしています。この時期になると雑草がはびこってきます。そこで、六月九日(火)、十六日(火)の二回にわたって、普段行っている清掃をやめて、全校で草取りを行いました。



第一回 児童集会

六月十七日(水)には、健康委員

会、体育委員会が合同で今年度第一目の児童集会で発表をしました。

健康委員会は、むし歯予防についてクイズを交えたり、大型模型で歯の磨き方を示したりしてわかりやすく伝えました。体育委員会はドッジボール大会についてのお知らせをしました。初めての児童集会でしたが、発表する委員会のメンバーは、限られた時間内にコンパクトに収めながら、全校のみんなにうまく伝えるように工夫していました。全校のみんなも真剣に聞いていました。



写真上左：6月19日(金)に行ったスポーツテストの「握力測定」の場面です。1年生から6年生までの色別縦割りグループで測定種目の場所を巡りました。6年生のリーダーが、1年生の測定を援助しています。他の測定場所でも高学年が下級生のお世話をしました。